

ろであります。

幌延町は平成二十二年三月まで留萌支庁の管轄区域でありましたが、医療や買い物などの生活圏域としては、稚内市をはじめとする宗谷管内との結びつきが強く、観光、産業においても共通点が多いことなどから、宗谷総合振興局への編入を要望し、同年四月に宗谷管内へ移管となりました。今後も宗谷管内の一員として、皆様と一緒に地域の発展と振興に取り組んでまいりたいと考えております。

幌延町が今日まで日々発展できたのも、ひとえに関係各位の懇切なるご指導と、町議会をはじめとする町民皆様の愛町の念に燃えた強い熱意にほかなりません。ここに心から感謝を申し上げる次第であります。大還暦となる二〇年の節目は、幌延町にとって新たな飛躍の契機であります。町民が将来にわたり安心して快適に暮らせる町となるよう、幌延町が目指す将来像である「町民一人ひとりが主役！ 夢と活力に満ち

自然と共生する安心で住みよい町」の実現に向けた取組を進めております。未来に輝く元氣な幌延町を創る施策を積極的に推進してまいる所存でありますので、今後とも皆様方の一層のご指導とご支援をお願い申し上げます。

本日の記念式典においては、多年にわたり奉仕の精神をもってまちづくりにご尽力くださいました方々を表彰し、榮譽を称えたいと存じます。これまでのご苦労に対し、町民を代表いたしまして、深甚なる敬意を表し感謝申し上げます。受賞者の皆様方には、健康に十分ご留意されまして、今後とも本町発展のため、お力添えをくださいますようお願い申し上げます。

結びになります。今日まで町勢発展のためにご尽力を賜りました多くの皆様方に対しまして、重ねて感謝を申し上げますとともに、本日ご臨席の皆様様の益々のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、「郷土ほろのべ」の限りない未来に思

いをこめて、式辞といたします。



本日ここに、幌延町開基一二〇年記念式典が挙行されるに当たり、幌延町議会議長を代表して、一言ごあいさつ申し上げます。

ご来賓の皆様におかれましては、ご多忙のところ式典にご臨席を賜わり、厚くお礼申し上げます。

我が幌延町は、明治三十二年下サロベツに福井団団十五戸が入地されて以降、十年後の明治四十二年には、幌延村外一カ村戸長役場が設置され、現在まで歴史が刻まれてきました。

以来、町民の皆様のご努力はもとより、関係各方面

の格別のご指導・ご支援を賜り、基幹産業である酪農の振興、公共施設の整備拡充、幹線道路網の整備など、総合計画などに沿って、着々と前進を続けまして、本日、一二〇年という節目を迎えたのであります。

一二〇年といえば、人間にたとえれば大還暦でございます。

先達が築き上げたこの郷土を次世代に引き継ぐためにも、今一度、過去を振り返り、全町民を挙げて、町政の発展に一層の創意工夫を凝らして努力していかなくてはならないと思っております。

幌延町にお住まいの皆様が、住んで良かったと本音で言える、豊かで潤いのある郷土にしようではありませんか。

町議会といたしましては、町民の皆様との連携を一層密にし、

町政の発展のため、さらに努力して参る所存であります。

今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、幌延町の限りない発展とご来賓の皆様並びに町民の皆様のご健勝を心からお祈り申し上げます、挨拶とさせていただきます。



記念映像上映の様子